

お元気ですか

このコーナーでは、病院施設や事業のほか、生活に役立つ“健康豆知識”などを紹介します。

ぜひご利用を!

メンテナン斯拉ビリテーション
市立長浜病院では、メンテナン斯拉ビリテーション導入を実施しています。これは、主に脳卒中などの脳血管疾患を患い、在宅生活を営まれている人を対象としたもので、ご本人やご家族の具体的な希望を重視したリハビリテーション(以下リハビリ)を提供する短期入院です。開始してから5年が経ちますが、多くの人にご利用いただき好評を得ています。

例えば、「歩く姿勢を改善したい」「前と同じように趣味を楽しみたい」「少しでも楽になりたい」などの目的をもって入院する人や、「からだの機能のチェックを受けたい」と定期的に利用する人がいます。

入院期間は1〜2週間で、平日は必要に応じて理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が1、2時間のリハビリを行います。病棟では、療養生活の中でのリハビリを看護師や介護士がサポートしています。希望により、自宅でのリハビリプログラムや介助量の軽減方法についての提案も行っています。

また、当科では、歩行アシスト装置を用いた歩行訓練や、経皮的電気刺激治療を用いた上下肢の機能訓練を積極的に実施し、成果を上げています。さらに、頭皮上に設置した電極に直流電

流を通電して脳を刺激する経頭蓋直流電気刺激という手法を併用した新しいリハビリの実績もあります。メンテナン斯拉ビリテーションでは、これらの訓練などを体験することも可能です。詳しくは病棟のホームページをご覧ください。

いつまでもその人らしく、笑顔のある生活を送れるように、スタッフ一同が寄り添い、支援しています。まずは当院の脳神経外科の小室医師を受診し、ご相談ください。

なお、当院では、十分な感染対策を行っており、安心してご来院ください。



▲市立長浜病院 リハビリテーション技術科



▲市立長浜病院 ホームページ

問 市立長浜病院
☎68・2300(代表)

コミュニティ活動の推進に一役

問 防災危機管理局 ☎65・6555
市民活躍課 ☎65・8711

宝くじの助成を受けて、コミュニティ活動に必要な備品を整備されました。この助成は、(一財)自治総合センターが、宝くじの社会貢献事業として、地域の健全な発展、住民福祉の向上および地域の防災活動の充実強化を図り、安全で災害に強い地域づくりに寄与するために実施しているもので、今後、さらに地域コミュニティ活動が推進されることを期待されます。



クーちゃん

神田女性消防隊



▲軽可搬消防ポンプおよび初期消火活動用品

小谷上山田自治会



▲自治会館の空調設備

重則自治会



▲可搬式小型消防ポンプ



▲防災危機管理局 (湖北地域消防本部 ホームページ)



▲市民活躍課

市役所から やさしい日本語でのお知らせです

問 市民活躍課 ☎65-8711

市役所で使える言葉が増えました

市役所では、通訳機やテレビ電話を使って、いろいろな国の言葉で手続きのお手伝いができるようになりました。

【通訳が話す言葉】

ポルトガル語、スペイン語、英語

※やさしい日本語も話します。

【通訳機、テレビ電話で使える言葉】

中国語、韓国語、ベトナム語など 全部で 75言語

〈外国人市民の人へ〉

アンケートに答えてください

日本人にも外国人にも住みやすい町を作るために、アンケートをしています。

市のホームページで質問に

答えてください。

ご協力をお願いします。

【と き】12月31日(木曜日)まで



▲外国人市民生活アンケート

「長浜市 暮らしのガイドブック」

やさしい日本語版を作りました

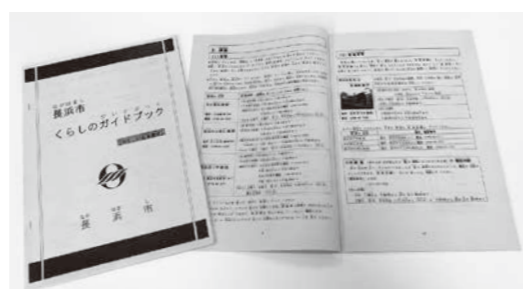
長浜市の生活に必要な情報をポルトガル語、スペイン語、英語、中国語、やさしい日本語でお知らせしています。

【もらえるところ】

○市民課 在留関連 窓口(本庁舎1階)

○長浜市多文化共生・国際文化交流ハウスGEO (神照町)

※市のホームページでも見ることができます。



▲「長浜市 暮らしのガイドブック」やさしい日本語版

●市政に関するご意見

●広報ながはまに関するご意見 (今後、特集を希望するテーマ)

年齢 歳 (男性 ・ 女性)

※担当課からの返事をご希望の場合は、氏名・ご住所・連絡先(電話・メールなど)をご記入ください。

たに折り